



華となれ

宮城県仙台二華中学校

令和8年度学校だより 第2号

【発行日】 令和8年5月8日

【連絡先】 022-296-8104

【文責】 副校長 伊藤 進

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

笑顔あふれる全校行事 ～春季体育大会開催～

4月24日（金）春季体育大会が盛大に行われました。今年度は、仙台市陸上競技場の改修工事に伴い、数年ぶりに本校を会場として実施されました。

生徒たちは年度始めの忙しい中、体育行事委員を中心に企画や準備など、主体的に取り組んできました。クラス一丸となって一生懸命競技に取り組む姿は躍動感にあふれ、とても頼もしく感じました。また、単に勝敗を競うだけでなく、仲間と共に一つの目標に向かって助け合い、切磋琢磨し合いながら多くのことを学ぶことができました。それぞれの心に残る大切な思い出になったことでしょう。

【総合成績】 ○中3生 1位 3B ○中2生 1位 2C ○中1生 1位 1A

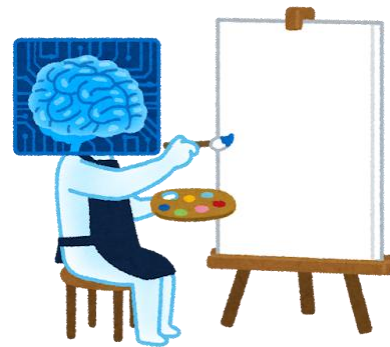


生成A I を正しく理解する

急速に現代社会へ浸透している生成A I。挙手による簡易的な調査では、本校生徒の多くが何かしら使用している現状にあります。そこで、4月15日（水）の6・7校時に、全校生徒を対象とした生成A Iガイダンスを実施しました。

情報教育担当教諭が「生成A Iの仕組み」「生成A Iで出来ること」「生成A Iの危険性」などについて、クイズや生徒同士の意見交換を交え、細部に渡って丁寧に説明しました。生徒たちは、真剣な眼差しで聴くとともに、活発に意見交換をしながら望ましい利用方法や危険性について考えを深めていました。

今後社会参画をしていく中で、生成A Iは欠かせないツールとなることは明白です。有意義な活用方法を理解して実生活に生かすことが重要であり、今回のガイダンスがその契機になることを期待しています。



【生徒の感想（一部抜粋）】

- 今回のガイダンスを通じて、個人情報漏れる可能性があることを知り、自分の言葉に責任を持って生成A Iと会話しなければならないと思った。確かにとても便利だけど、危険性があるということを忘れずに目的に応じて使っていきたい。（1年女子）
- 生成A Iはとても便利だけど、それに頼り過ぎないようにして、自分の考える力を低下させないようにしたい。（1年女子）
- 生成A Iを面接やコミュニケーションをとる練習に役立てたいと感じた。また、自分で自分の身を守るためにも、危険性をしっかりと理解しながら使い方を考えていきたい。（2年男子）
- 生成A Iからアイデアやヒントを得ることはあるが、最終的な決断は自分の考えで行っていききたい。（2年男子）
- 生成A Iを使用すると「自分で何も考えられない人になる」というマイナスイメージだったが、方法を工夫すれば便利なツールとして活用できると思った。（3年女子）
- 学習時の正誤チェックに生成A Iを使っている。ただ、自分で調べてファクトチェックすることも必要だと感じた。どんな時も自分で調べるスキルは持っていて間違いはないと思った。（3年男子）